

2021年4月2日

各位

投資信託窓販商品の追加について

株式会社長野銀行(頭取 西澤 仁志)は、2021年4月5日(月)より、新たに以下の投資信託6商品を追加することといたしましたのでお知らせいたします。

1 商品名・運用会社

商品名	運用会社	主な特徴
のむらップ・ファンド(保守型) のむらップ・ファンド(普通型) のむらップ・ファンド(積極型)	野村アセットマネジメント株式会社	①投資方針 【保守型】安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行う。 【普通型】信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行う。 【積極型】信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行う。 ②主要投資対象 国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国(日本を含む)の不動産投資信託証券(REIT)を実質的な主要投資対象とする。 【保守型】国内株式、外国株式、世界REITへの投資比率を、原則50%以内とする。 【普通型】国内株式、外国株式、世界REITへの投資比率を、原則75%以内とする。 【積極型】国内株式、外国株式、世界REITへの投資比率を、制限なしとする。 ③配分方針 【各ファンド共通】原則、毎年2月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行う。
(年3%目標払出) のむらップ・ファンド(普通型)		①投資方針 信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行う。 ②主要投資対象 日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を実質的な主要投資対象とする。 ③原則、毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行う。なお、各決算時点の基準価額に対して、「年3%目標払出」は年率3%程度となるように定めて分配を行うことをめざす。
デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド 愛称:ゼロ・コンタクト	日興アセットマネジメント株式会社	①主に、世界の上場株式の中から、ゼロ・コンタクト・ビジネス(非接触型ビジネス)を行う企業の株式などに投資を行う。 ②個別銘柄の選定において、イノベーションにフォーカスした調査に強みを持つ、米国のアーキ・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(アーク社)の調査力を活用する。 ③毎年6月7日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行う。
投資のソムリエ	アセットマネジメントOne株式会社	①投資環境の変化を速やかに察知し、中長期的に安定的なリターンをめざす。 ②基準価額の変動リスクを年率4%程度に抑えながら、安定的な基準価額上昇をめざす。 ③毎年1月、7月各11日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行う。

※お申込みの際は、必ず、上記商品の「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を十分にお読み下さい。

2 取扱開始日 2021年4月5日(月)

3 取扱店舗 51店舗(東京支店含む、出張所を除く)

商号等 販売会社 株式会社長野銀行
 登録金融機関 関東財務局長(登金)第63号
 加入協会 日本証券業協会

以上

必要とされ選ばれる銀行
 ~長野県のマザーバンク~
 金融サービス業を通じ、お客さま、株主、従業員、地域から必要とされ選ばれる銀行、長野県のマザーバンクをめざします。

【お問い合わせ先】

総合企画部 広報担当 TEL:0263-27-3312 (田原)
 営業統括部 TEL:0263-27-3855 (中澤)



長野銀行

〒390-8708 松本市渚2丁目9番38号
 URL <https://www.naganobank.co.jp/>